

科目名	人文学講読演習Ⅱ 10-2					単位	2.0
担当教員	安藤 弥						
授業形態	演習	開講期間	後期	配当年次	2	授業番号	4221

●授業のテーマ

日本史（戦国～近現代）の史料を読む

●到達目標

日本史（戦国～近現代）を研究する上で必要な史料読解力を身につける（正確に史料の内容を読めるようになる）。

●学習内容(授業概要)

各回、事前に配布した史料について、参加者全員で輪読する。（とりあげる史料については、ひとまず授業計画に挙げたものを準備しているが、受講生の興味関心にあわせて変更する可能性もある。）

※古代・中世史料については次年度取り上げる予定（隔年で時代を前後かえる予定）。

●学習内容(授業計画)

1. 導入
2. 【戦国】フロイス『日本史』 1 を読む
3. 【戦国】フロイス『日本史』 2 を読む
4. 【戦国】フロイス『日本史』 3 を読む
5. 【戦国】フロイス『日本史』 4 を読む
6. 【戦国】フロイス『日本史』 5 を読む
7. 【特論】実物資料に学ぶ（史料展示見学）
8. 【近世】ツェンペリー『江戸参府随記』 第1章を読む
9. 【近世】ツェンペリー『江戸参府随記』 第2章を読む
10. 【近世】ツェンペリー『江戸参府随記』 第5章を読む
11. 【近現代】モース『日本その日その日』 1 を読む
12. 【近現代】モース『日本その日その日』 2 を読む
13. 【近現代】モース『日本その日その日』 3 を読む
14. 特殊史料論
15. 総括（小テスト）

●準備学習・事後学習の内容

準備学習：輪読予定の史料についての基礎情報を調べておく。

事後学習：演習時間内に読んだ内容を見直し、復習する。

●成績評価方法・基準

平常点 50 パーセント（出席状況＝輪読参加状況）、期末試験 50 パーセント

●テキスト（必携）

（とくになし）

●参考文献／その他
(演習時に紹介します)

●履修上の注意

史料を配布し全員その場で史料の読解に取り組みます。楽しく積極的に取り組みましょう。演習進行の妨害となる行為(私語等)は厳禁です。